オゾン脱臭

　オゾン（O_3）は、酸素（O_2）にもう一つの酸素原子（O）が結びついた結合力の弱い不安定な構造をしており、自然に分解して酸素（O_2）に戻ろうとする性質があります。この時に残った酸素原子は、周りの物質と結合しようとします。このような特性により非常に高い除菌・消臭効果があることが認められており、様々な施設で使用されています。

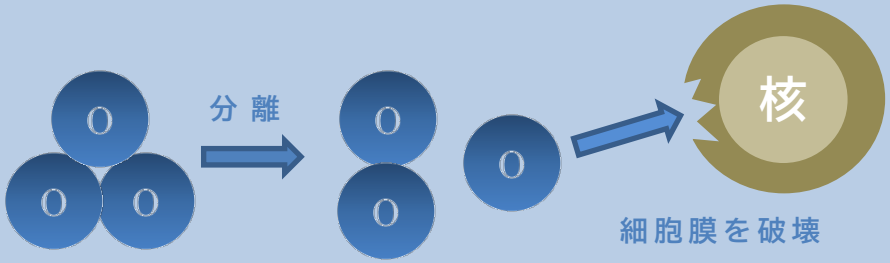
　オゾンは、高濃度であれば短時間、低濃度であれば長時間で効果を発揮しますが、高濃度のオゾンは人体に有害であるため、効果と安全性を考慮した濃度のコントロールが重要になっています。

　当社では、正しいオゾン濃度管理で、幅広い分野で安全で効果的な除菌・脱臭作業を行っております。

　また、簡易型のオゾン発生器やオゾン水生成器の設置及び管理も行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

オゾンによる除菌

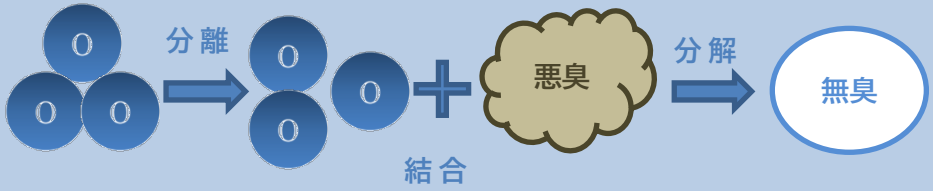
　オゾン（O_3）から放出された酸素原子は、細胞膜を強い酸化力で破壊することでカビや細菌、ウイルスを死滅させます。



オゾンによる消臭

　オゾンから放出された酸素原子が臭いの原因物質（有機性物質）を分解し無臭化させます。

　※有機溶剤等の臭いに対しては、一部脱臭効果が低い場合があります。



ヤマシンクオリティサービス